

令和7年度第1回石川県公立大学法人評価委員会 議事概要

- 1 日 時 令和7年7月22日（火）13:30～16:25
- 2 場 所 石川県庁行政庁舎14階1406会議室
- 3 出席委員

氏 名	役 職 等	備 考
林 勇二郎	元金沢大学学長 公立大学法人 公立小松大学 顧問	委員長
鶴山 庄市	一般社団法人 金沢経済同友会 副代表幹事	
小藤 幹恵	前公益社団法人石川県看護協会会長	
米沢 寛	金沢商工会議所 副会頭	
安江 恵美子	税理士	

4 議 事

- (1) 石川県公立大学法人令和6年度業務実績報告書に係るヒアリング
- (2) 石川県公立大学法人令和6年度業務実績報告書に係る検証

5 会議の概要

司会が開会を宣言後、林委員長に議事の進行を依頼し、以後、委員長が議事を進行。

議事（１）について

石川県公立大学法人作成の令和６年度業務実績報告書の中から、主だった項目をピックアップし、委員長の進行のもと、その実施状況を、法人及び大学側からヒアリング。

→主な内容

【県立看護大学】

- ・災害時に臨機応変に対応できる看護師を養成する寄附講座「災害実践看護学」の令和７年度開設に向けた準備を推進
- ・教育DXを推進し、シミュレーション教育の充実や電子実習記録システムを導入
- ・ウェルビーイング看護学が新たな看護学を展開し、ひいては看護を通じた地方再生につながることを期待 等

【県立大学】

- ・大学の知見を活かして、被災地の復旧・復興を支援するプロジェクトを推進
- ・環境負荷を低減する炭素繊維の素材となる麻の育種研究等、行政や県内企業等と連携した取り組みを実施
- ・わが国においては食料生産や農業のあり方を提言し、国際交流にあっては地域と世界を結ぶリエゾンの役割を期待 等

（聴取後、法人及び大学関係者は退席）

議事（２）について

法人及び大学側からの聴取を受け、令和６年度業務実績報告書における法人の自己評価は、おおむね適正と判断。

項目別評価については、石川県公立大学法人業務実績評価実施要領に基づき、評価を決定し、全体評価については、第２回評価委員会で審議することを確認。

（閉会）